（別紙4（2））

事業所名　グループホームあかり(各務原苑)

作成日：　令和4年3月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変や事故発生時に備え、その時々の対応の仕方を入職の時に研修として勉強しているが、実際に体調が悪くなった時や、事故に対する対応の仕方がスタッフ個々の思いで対応してしまうことがあった。統一した対応の仕方、連絡方法など、職員全員に改めて確認し、共有していかなければならない。	事故の時の対応のみならず、家族様への対応、日常の体調不良時の主治医への連絡など、ホームとしての方向性を十分話し合い、スタッフ全員が統一した対応をしよう。	コロナ禍でスタッフ会議や勉強会を開催することは難しいが、管理者を中心にスタッフ同士の申し送りで内容を確実に伝えること。新人スタッフへはきめ細かい指導をおこなう。スタッフ一人一人が一員であることを自覚し、決まったことは必ず実行する。	12ヶ月
2	49	コロナ禍で家族様の面会が自由にできない。外出も状況を踏まえて、控えて頂いたりもしているので利用者様にとっては寂しい時を過ごされていると感じる。毎日、体操や、歌のレクリエーションなどは提供しているが、もっと種類を多く、皆様が楽しめるものはないだろうか。	一日のレクリエーションで、もっと目新しい事をやってみよう。外出や楽しみ事が減っているが、それを超える楽しいことを提供しよう。	スタッフが、それぞれにレクリエーションの内容を考えてきて提供してみよう。「今までになく楽しかった・・・」と思っていただける楽しみ事を考えて、提供してみよう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。